第３０回　四国産業技術大賞　応募書類

○応募にあたっては、

　（様式１）推薦者、候補者についての基本情報

　（様式２）応募案件の概要資料

　（様式３）応募案件の詳細

（様式４）参考資料（評価事項をより深く理解するための客観的追加情報）

　以上の４点を作成してください。（本ページは削除してください）

○応募書類の作成にあたっては、各様式の記載注意事項を参照してください。

特に以下に留意ください。

　・極力、定量的な数値やエビデンスを記載してください。

　・従来技術や他との比較により優位性などを記載してください。

　・（様式３）応募案件の詳細には、図表を挿入してもかまいません。図表の文字は文字数制限に

カウントしません。

○文字のフォントは１２ポイントで記載してください。

【応募書類送付先】

下記アドレスまで電子メールまたはネット便等で送付ください。

応募先メールアドレス　　sangiaward\_step@tri-step.or.jp

四国産業・技術振興センター　四国産業技術大賞係　宛

ファイル名称は「第30回産技大賞応募書（○○）」として、ワード形式のまま送付してください。○○には応募企業名が入ります。

なお、応募書類・電子データは、審査の目的以外には使用いたしません。

**推薦者、候補者についての基本情報**

様式１

　案件に関する関係者の情報を記載してください。

□自薦　□他薦（該当する項目の□を■に塗りつぶし、他薦の場合は１．推薦者団体名と推薦コメントを記入ください）

**１．推薦者**

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名　 |  |
| 役職・氏名　 |  |
| 所在地　 |  |
| 電話番号　 |  |
| E-mailｱﾄﾞﾚｽ　 |  |

**［推薦コメント］**第三者からみて優れている点、重要ポイントとなる点を記載してください。

（字数制限はありませんが簡潔に記載願います）

|  |
| --- |
|  |

**２．候補者**

|  |  |
| --- | --- |
| 団体・企業名 |  |
| 代表者役職・氏名　 |  |
| 所在地　 |  |
| 資 　本　 金 | 　　　　　　　百万円 | 設　立　年　月 | 　　　　年　　月 |
| 売　 上 　高 |  百万円 | 従　業　員　数 | 　　　　　　　人 |

**［応募に関するご連絡先］**

|  |  |
| --- | --- |
| 担当者所属 |  |
| 役職・氏名 |  |
| 電話番号　 |  |
| ＦＡＸ |  |
| E-mailｱﾄﾞﾚｽ　 |  |

**［候補者の主な事業概要、主要製品等の名称、概算の売上比率］**

１５０字以内で、簡潔に記載願います。

|  |
| --- |
|  |

**応募案件の概要**

様式２

　応募案件に関する概要を下記にＡ４判１枚にまとめてください。

**１．案件名称**

　応募案件の内容を的確に表す名称を４０字以内で記載してください。（複数は不可）

|  |
| --- |
|  |

**２．案件のＰＲポイント**

**（１）案件の概要・すぐれている点**

２５０字以内で簡潔に記入してください。

|  |
| --- |
|  |

**（２）開発の背景・ストーリー**

　　　どういう社会的課題に対して、どう解決するのか２００字以内で、簡潔に記入してください。

|  |
| --- |
|  |

**（３）外形的な情報（製品事例ほか実用化の時期等）**

１００字以内で簡潔に記入してください。

|  |
| --- |
|  |

**（４）図・写真の貼付欄　（下記枠内で２点まで）**

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |

**応募案件の詳細**

様式３

**１．革新性**　（１５００字以内）

応募案件の革新性について、下段の記載参考項目の内容等を織り込み、具体的に記載してください。

また、応募案件と従来型との相違やコスト削減につながる時間短縮・（製品等の）小型化・（輸送規模等の大型化、

効率向上、優位性、開発において困難であった点などをあわせて紹介してください。

　◆記載参考項目

□新規性、独創性、従来型との相違　　　　　　　　□生産性、合理性、能率向上への寄与

□売上、収益、市場シェア、コスト削減への貢献　　□性能、品質面の優位性

□克服技術の難易度やボトルネック解消の困難性　　□その他革新性を考えられる事

□経営の革新性（IOT、AI、SDGs、DX、カーボンニュートラルなど）

|  |
| --- |
|  |

**２．波及効果**　（１５００字以内）

応募案件の波及効果について、下段の記載参考項目の内容等を織り込み、具体的に記載してください。

また、他事業への転用・応用の可能性や将来性、新規事業への影響や普及の可能性、既存システムへの影響、地域産業の活性化、どういう業界・企業に普及する可能性があるか、これまでの納入実績、納入計画等をあわせて紹介してください。

　◆記載参考項目

□他事業への転用・応用可能性、将来性

□新規市場への影響、普及可能性

□既存システムへの影響、普及可能性

□地域産業、伝統産業、生産地域の活性化

□その他波及効果が見込まれる事項

|  |
| --- |
|  |

**３．社会的課題への対応**　（１５００字以内）

当該案件が、我が国の製造業が直面している様々な事業環境の変化に柔軟に対応し、新たな付加価値を生み出したか等、前述の「１．革新性」「２．波及効果」に当てはまらなかった点等について、下記の記載参考項目の内容等を織り込み、具体的に記載してください。

　◆記載参考項目

□防災・環境（CO2排出削減、ゴミ問題、ヒートアイランド、新エネ・省エネ対応など）

**□人口（**少子化、高齢社会、熟練工不足への対応など）　**□食料**（食の安全、食品廃棄物、農業など）

**□医療（**生活習慣病、介護問題、薬害、医療格差など） □国際貢献（新興国等の発展支援など）

|  |
| --- |
|  |

**参考情報**

様式４

**（評価事項をより深く理解するための客観的追加情報）**

**１．過去の受賞歴**　（２５０字以内）

　　※当該案件に関する表彰件名、受賞名、表彰主催社名

|  |
| --- |
|  |

**２．特許等の取得状況**　（２５０字以内）

※当該案件に関する特許および実用新案を取得している場合には、登録番号、タイトル、出願年月（登録年月日）を記載するとともに、当該特許、実用新案の概要について記載してください。

|  |
| --- |
|  |

**３．研究論文等での紹介**　（２５０字以内）

※当該案件に関して研究論文等で取り上げられている場合には、研究論文名、掲載誌名、掲載号・ページを記載するとともに、論文の概要について記載してください。

|  |
| --- |
|  |

**４．メディアでの紹介**　（２５０字以内）

※当該案件に関して紹介されたメディア名、紹介年月日（新聞等掲載日、放送番組名と放送日）、紹介内容

|  |
| --- |
|  |

**５．外形的な情報**

※当該案件の特徴を具体的に示す外形的な情報（仕様、カタログ、図面、製造現場の写真等）を３点以内で、本欄に貼り付けてください。（枠は拡張しないでください。）

|  |
| --- |
|  |